

2018年4月4日

第52回日本実験動物技術者協会総会
ご参加の皆様

日本実験動物協同組合
理事長 外尾 亮治
(公印省略)

業界アワード候補演題の募集について

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

弊組合では、来年（2019年）開催される第53回日本実験動物技術者協会総会（愛媛大会）時に行われる業界アワードの候補となる演題を募集致します。

演題内容は「実験動物の雌雄偏重使用の改善」に関連するものであれば選定の候補となり、第52回日本実験動物技術者協会総会（熊本大会）での口頭発表・ポスター発表の中から、該当する演題をピックアップし、弊組合役員の投票により優秀演題が決定され、当該演題を業界アワードの受賞演題として表彰する予定にしております。

現状では、研究に用いられる一部の実験動物においては雌雄偏重の傾向がみられる場合もあることから、我々は改善が必要と考え、可能な限り雌雄の差なく研究に供される状況が望まれます。

今回選定候補とした内容（雌雄偏重使用の改善）が、雌雄使用数の差の縮小につながればとても意義深いものとなります。皆様のご協力を賜ることができれば幸いに存じます。

敬具